

# 株式会社アーレスティ

## 経営方針説明会



2012年6月22日

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

### 特別損失(製品保証費用)について

2012年2月9日公表

製品保証費用として第3四半期に1,504百万円を  
特別損失に計上

2012年4月23日公表

当該費用をおよそ5億円に修正

製品不具合の対策

同一事象による他製品への影響確認→問題なし  
不具合の根本原因を対策済(標準類の見直し等)

# ご説明内容

- ◆ 当社製品のご紹介
- ◆ TOPICS
- ◆ 今期見通し
- ◆ 今後の方向性

# 当社製品搭載車

- |  |   |   |  |  |
|--|---|---|--|--|
| ◆日産<br>アルティマ<br>シーマ<br>マーチ<br>フーガ<br>エルグランド<br>ムラーノ<br>セレナ<br>GT-R<br>スカイライン 他 | ◆ホンダ<br>フィット<br>フィットハイブリッド<br>CR-V<br>レジェンド<br>エリシオン<br>フリード<br>インサイト<br>CR-Z<br>ステップワゴン<br>アコード<br>N BOX 他 | ◆SUZUKI<br>MRワゴン<br>パレット<br>アルト<br>キザシ<br>ワゴンR<br>スイフト<br>SX4 他<br><br>◆レクサス<br>LFA<br>ISF<br>HS250<br>RX450h<br>LS600h 他 | ◆TOYOTA<br>エティオス<br>ヴェイツ<br>ラクティス<br>マークX<br>ヴァンガード<br>センチュリー<br>IQ<br>ランドクルーザー<br>タンドラ<br>エスティマハイブリッド<br>ベルファイア<br>RAV4<br>SAI<br>ハリアー<br>パッソ 他 | ◆ダイハツ<br>ブーン<br>ムーブ<br>タント<br>ミラ 他<br><br>◆クライスラー<br>グランドチェロキー<br><br>◆フォード<br>フィエスタ<br>フォーカス<br><br>◆GM<br>シボレーシルベラード<br>GMC シエラ<br><br>◆メルセデスベンツ<br>Mクラス 他 |
| ◆三菱自動車<br>ギャランフォルティス<br>アイ<br>デリカD:5<br>RVR<br>アウトランダー<br>ランサーエボリューションX 他      | ◆SUBARU<br>レガシー<br>レガシーアウトバック<br>インプレッサ<br>エクシーガ<br>フォレスター<br>トレジア<br>他                                     | ◆日野自動車<br>デュトロハイブリッド<br>他   |  |  |

# TOPICS

## ■2011年

9月 広州アーレスティ隣接地使用権取得契約締結

10月 東海工場第3铸造工場完成

11月 合肥アーレスティ開業式開催



東海工場第3铸造工場内

## ■2012年

1月 ダイモールド広州第2期拡張工事完了

2月 ダイモールド広州がものづくり日本大賞優秀賞受賞

3月 アーレスティメヒカーナ工場拡張工事着工

4月 合肥アーレスティ加工工場完成

5月 広州アーレスティ隣接地への工場建設着工



合肥アーレスティ開業式



ダイモールド広州第2期工事完了

## 合肥アーレスティ加工工場完成

### 合肥阿雷斯提汽车配件有限公司

2010年 8月 合肥アーレスティ設立

2011年 7月 稼働開始

2011年10月 第2期工事(加工工場)建設開始

2012年 4月 加工工場完成



(工場面積) 土地 30,000㎡ 铸造工場 7,100㎡ 加工工場7,700㎡

(铸造能力) 月産 550t (DCマシン 6台)



# 広州アーレスティ新工場建設

広州阿雷斯提汽车配件有限公司

2011年に取得した隣接地へ  
新工場を建設

(新工場建設)

2012年5月新工場建設着工

2013年3月竣工予定

(工場面積)

■第1工場

土地 43,000㎡ 建屋 26,300㎡

■第2工場

土地 17,700㎡ 建屋 10,400㎡

■新工場

土地 21,100㎡ 建屋 16,000㎡(第1期)

(鑄造能力) 月産 2600t (DCマシン 31台)

※2012年末時点



広州アーレスティ隣接地の新工場完成予想図



地鎮祭の様子(2012年5月)

# アーレスティメヒカーナ工場拡張

Ahresty Mexicana, S.A. de C.V.

鑄造工場、加工工場を拡張

2012年3月着工

秋頃竣工予定

(工場面積) 土地 100,000㎡ 建屋 28,000㎡

(鑄造能力) 月産 1700t(DCマシン 17台)

(増築面積) 2,600㎡

(増強能力) 月産400t(DCマシン 4台)

※2013年初めにかけて



アーレスティメヒカーナ拡張工事完成予想図

## タイの状況

タイアーレスティダイ(アユタヤ ハイテク工業団地:金型製造)は、2011年10月中旬から最高で2mほど浸水したが、2011年末頃には水が引き、2012年3月に操業を再開した。

この浸水被害による損害として機械の除却、修理等の費用として2億円を特別損失として計上(2011年10月17日公表)



タイアーレスティダイ外観



工場内部(マシニングセンター) 2012年5月時点

## 東海工場統合の進捗

### 移管完了後の旧浜松工場跡地譲渡先が決定

譲渡先: 株式会社フィールコーポレーション  
 事業内容: 食品スーパーマーケットチェーン  
 譲渡価格: 28億円  
 引渡し予定日: 2013年8月31日

※本物件の固定資産譲渡益は、2014年3月期の特別利益に計上予定

#### 【ご参考】東海工場移管完了後の鑄造能力計画

	建屋面積	溶解炉	DCマシン	月産鑄造能力
浜松工場 (2010年計画発表時点)	22,991㎡	9基	33台	2,500t
豊橋工場 (2010年計画発表時点)	31,118㎡	5基	37台	2,100t
東海工場 (2013年3月予定)	32,515㎡	6基(3)	40台(15)	3,300t

( )は、浜松工場からの移設分

# 2013年3月期見通し



## 2013年3月期業績予想

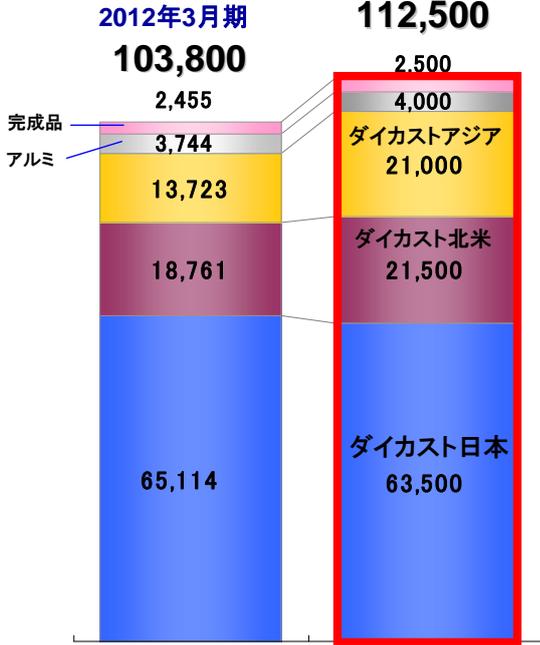
(単位:百万円)

	2012年3月期 (実績)	2013年3月期 (計画)	増減率
売上高	103,800	112,500	8.4%
営業利益	1,366	3,750	174.5%
経常利益	888	3,350	277.3%
当期純利益	1,420	2,400	69.0%
1株当り配当金	6円	12円	—

# 2013年3月期業績予想(セグメント)

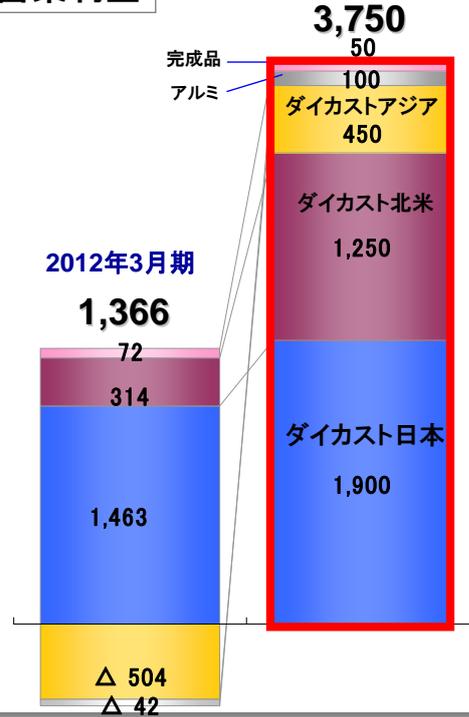
## 売上高

2013年3月期(計画)

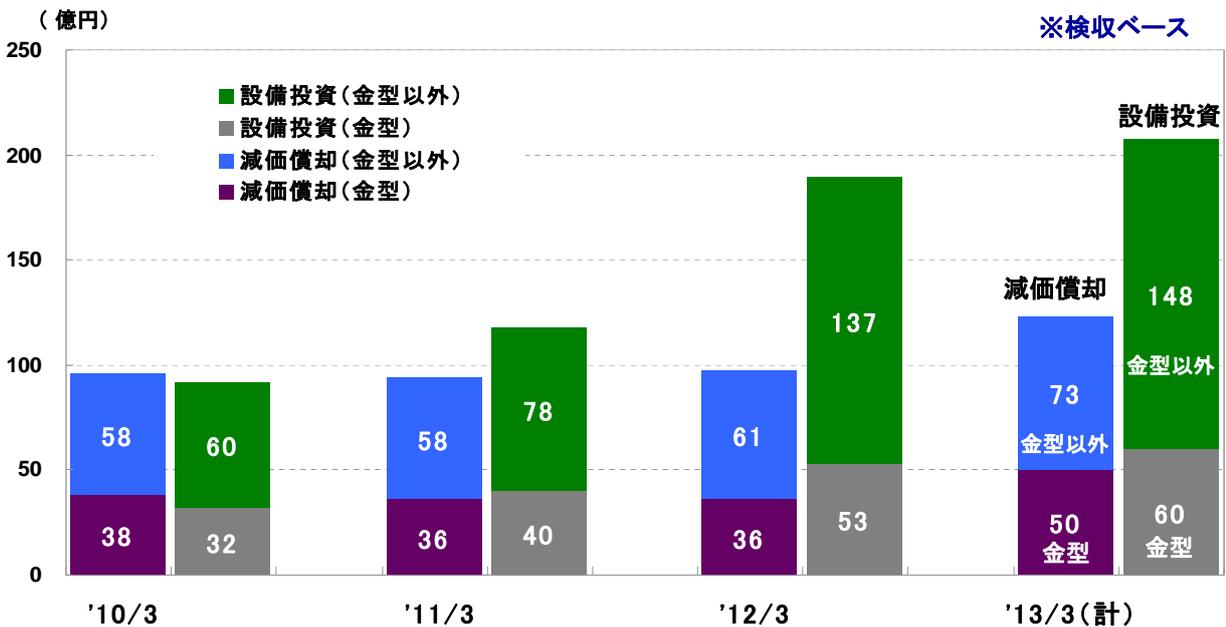


## 営業利益

2013年3月期(計画) (単位: 百万円)



# 設備投資・減価償却の動向



## 今後の方向性

### 当社を取り巻く環境

- ▶ 世界自動車需要は新興国を牽引役として右肩上がりに成長
  - ▶ 2020年には9,000万台～1億台になると予想
  - ▶ HEV、PHEV、EVは新車販売の20%へ拡大
  - ▶ メインストリームは依然、既存エンジン車と予想される
- ▶ 国内自動車生産は中長期的には減少が予想される

### 足下の課題

- ▶ インド子会社の赤字体質からの脱却
- ▶ 東海工場の集約に伴う一時的な収益性の悪化の改善

## 今後の方向性

～2013/3月期

品質を中心においたものづくりの基盤強化

2014/3月期～

更なる飛躍に向け、成長戦略へ舵を切る

# 今後の方向性

～2013/3月期 品質を中心においたものづくりの基盤強化

➤ 1012中期計画(2011/3～2013/3)の仕上げ

## 2013年からの飛躍のための品質を中心においた基盤強化

		取り組み
1	ものづくりの基盤強化	管理技術・固有技術を高める施策展開 品質不具合の真因追究による源流対策
2	プロフェッショナル人材の育成	品質教育を始めとした部門別能力クラス別専門教育の再構築と実施 マネジメント・エキスパートの育成 アーレスティウェイの浸透
3	グローバル経営システムの構築と展開と周知	グローバル業務標準、技術標準の整備と周知
4	リスクマネジメント	BCM(事業継続マネジメント) BCP(事業継続計画)

# 今後の方向性

2014/3月期～

更なる飛躍に向け、成長戦略へ舵を切る

- 新興国を中心とした販売拡大(早期に海外売上高比率を50%以上に)
  - 既存海外拠点の生産能力拡充  
(今後3年間で海外を中心に累計350～400億円程度(金型を除く)の設備投資)
- 新規海外拠点の設立検討
  - 自動車生産増が期待される地域への進出
- 生産性向上、競争力強化(1012中期計画の基盤強化をベースに)
  - リーンな設備で生産性向上し、競争力を強化するとともに収益性を向上

# 今後の方向性

	従来目標値 (2013/3月期)	見通し (2013/3月期)	新たな目標値 (2015/3月期)
連結売上高 (海外売上高比率)	1,100億円	1,125億円 (38%)	1,300億円 (51%)
売上高営業利益率	4%	3.3%	5%
総資産純利益率 (ROA)	3%	2.2%	4%
株主資本当期純利益率 (ROE)	8%	6.5%	8%

- ✓従来目標の売上高は達成できる見通しであるものの、残念ながら他の目標達成は厳しい。
- ✓2014/3月期以降の飛躍に向けて、2013/3月期は1012中期計画の基盤強化の仕上げ。新たな目標を設定。



Casting Our Eyes  
on the Future

## 株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-5332-6004

E-mail: ahresty\_MP0\_IR@ahresty.co.jp

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。